

第9期淡路地域ビジョン委員会第6回全体会 概要

- 1 日 時 令和元年12月1日(日) 13:30~16:00
- 2 場 所 洲本総合庁舎内 3階会議室A・B
- 3 参加者 淡路地域ビジョン委員等27名
(委員19名、講師4名、事務局4名(平岩班長、山本、伊藤、武田))

4 議事概要

(1) 開会

(2) 開会あいさつ

小田 美根子 委員長

(3) 淡路花博20周年記念 花みどりフェアの紹介

講師 淡路くにうみ協会記念事業推進室

運営課長 梶 智之 氏

○映像視聴

淡路花博20周年記念花みどりフェア(2020秋の内容)の概要(5分)

- ・食と歴史文化を秋はメインに行う。
- ・癒やしの夜の淡路島(LEDライト、プロジェクションマッピング)
- ・人形浄瑠璃(清川あさみさんプロデュース)
- ・渦潮のライトアップ(計画中)

○質疑応答

- ・2015年と2020年の違いは。(渦潮分科会 関口代表)
→大きな違いはなく、どちらも人と自然のあり方を皆で考えることに重きを置いている。2020年ならではのといえば、インターネットを活用した情報発信、電子版のパスポートの発行を予定している。
- ・夜間の渦潮のライトアップとなると19~20時頃且つ渦潮が出来る日のみにはなるが、今までに無い活動なので、ぜひやってみると良いと思う。
- ・インターネットの活用というのは、広報の面においてのみの活用となるのか。(農林水産分科会 楓代表)
→現段階では広報の面のみを予定している。
- ・インターネットを使うのであれば、インターネット上で花みどりフェアについて調べた際に、淡路島の花や緑の育て方を調べられるような仕組みを作ってはどうか。花を育てる時の注意点、虫の駆除方法など。

せっかく淡路島の花にスポットを当てているので、もっと世界中に発信できるような仕組みも考えて欲しい。

(4) トークセッション

・司会 淡路島の渦潮の普及啓発分科会代表 関口 功 氏

・ゲスト

龐 俊萍 氏(洲本市国際交流協会所属)

楊 燕秋 氏(淡路景観園芸学校在学)

土井 フン 氏(国際ビジネスコンサルティング事業協同組合所属)

(関口) 各々自己紹介をお願いします。

(龐氏) 淡路島に来たのは2017年の春。4人家族で、子育てのために実家の大阪から近く自然の多い淡路島に。このような淡路島の現状と将来を知る機会をいただけて嬉しい。

(楊氏) 私と淡路島のご縁については、資料を配付している。淡路景観園芸学校の大学院に留学中。淡路島北部のエコミュージアム化のため、現地調査を行っている。淡路島は、都市から近い田舎っぽさが魅力であると感じている。

(フン氏) 2012年に結婚で淡路市に。国際ビジネスコンサルティング事業協同組合に所属。静かでのんびりできる良い島だと思う。

(関口) 悪かったところ、不便に感じているところがありますか。

(フン氏) 淡路島に来て免許証を取っていない頃は、移動が不便だった。友達が淡路島に来た際にバスの乗り方が難しいと言っていた。

(楊氏) 出かける際に自転車に乗るかあえて歩いて山散歩をするのは楽しいが、交通の便が悪い。エコではないので、今更電車は入れて欲しくないと思うが、バスの便を増やすなどの対応は欲しい。

(龐氏) 公園が少ない。子どもが道路で遊んでいて叱ることもしばしばある。大阪の方は多かった。

(関口) 良いところがありますか。

(龐氏) 青空が広くて癒やされる。夜空の星も綺麗。食べ物も美味しい。人も良くて玉ねぎなどもいつも沢山いただいている。イベントも多くて子どもも楽しめる。

(関口) 淡路島でお友達におすすめ出来るような魅力はありますか。

(楊氏) 淡路島の方は優しい。住みやすい。色々なところに現地調査に行くが、皆さん優しく対応して下さる。玉ねぎ農家にお邪魔した際に、すぐ見たいと無理を言ったが見せてくれた。(農園に肥料を

分布している様子を見たかった)

(フン氏) 淡路島を紹介する際には3つの良いところをおすすめしている。1お線香・2玉ねぎ・3吹き戻し。母国の玉ねぎは苦いので、淡路島の玉ねぎは甘くて美味しい。

(関口) 淡路島は日本の国が最初にできた場所でくにうみの島と言われている。そのイメージについて一言ずつお願いします。

(龐氏) 子どもがもらってきたチラシを見て、観光地としてこんなにも有名なのだと知って驚いた。

(楊氏) 島なので、確かに最初にできたと言われてそうなりそうなイメージを持った。

(フン氏) 移住する前に何度か来ていた時にいいなと思った。移住してきてからは田舎っぽさがあると思う。住んでいる地域は人口が少ないので、にぎやかな所よりも静かさやのんびりさがあり良いと思う。

(関口) 良いイメージをもって来てくれた方ばかりで嬉しいです。この後のグループワークではそれぞれもっと話したいことやテーマについて話し合っただけであればと思います。

(5) グループワーク

- ・結果は別紙参照

ゲストからの感想

(龐氏) 皆さんの発表でいろんな方面から淡路島のイメージを得ることができた。淡路島は都会をサポートするパートナーなど新しい発想もあった。

これからも淡路島の生活を楽しんでいこうと思う。

(楊氏) この土地をよくするために話し合っている、頑張っている人の姿に感動した。こういう活動に関わっている人たちも感動しているのではないかと思う。自分以外のものに関わっていくことは、人として幸せな事だと思う。これからも幸せになっていって欲しい。

(フン氏) 今回参加させていただき、私の中で淡路島のイメージ・知識が増えた。今後仕事に活用したり、友達に伝えていきたいと思う。

(6) 事務連絡

平岩班長

- ・第10期の地域ビジョン委員の募集について
- ・将来ビジョンの策定について（新地域ビジョンの策定）
- ・淡路島くにうみ講座の開催について

(7) 地域の偉人ドキュメンタリー映像上映

「幻のオリンピック招致の立役者：永田秀次郎」 約46分間

(8) 閉会あいさつ

原 竜也 副委員長

(9) 閉会